

開腹胆嚢摘出術を受ける方へ

様

主治医:

担当看護師:

月 日	外来	入院～	手術前日	手術日	術翌日～術後3病日	術後4病日～	退院	
経過								
目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な検査をうけていただきます。 禁煙していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の流れについて理解していただきます。 手術前の処置をうけていただきます。 手術に必要な物品を準備していただきます。 			<ul style="list-style-type: none"> 早期離床の必要性を理解していただきます。 排痰が出来るように努めます。 食事の食べ方を理解していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活における注意点を理解していただきます。 		
検査処置	<ul style="list-style-type: none"> 採血、心電図、呼吸機能、レントゲン撮影など、手術に必要な検査を行います。 腹部超音波、CT、MRI、胃カメラなど、病状の把握のために必要な検査を行います。 検査によって絶食、下剤など必要なことがあります。入院してから行うこともあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人確認のためリストバンドをつけます。 必要時、採血を行います。 リハビリで呼吸訓練を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 消毒薬が皮膚に合うかどうかを確認します。 お腹の毛を剃り、お臍のゴマをとります。 	<ul style="list-style-type: none"> 〈術前〉 手術着に着替えます。 鼻から胃まで管を入れます。 〈術中〉 背中に痛み止めの細い管を入れます。 お腹に管が1本入ることがあります。 〈術後〉 心電図、血圧などのモニター、足をマッサージする機械をつけます。 酸素を吸入します。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、傷の観察を行います。 術翌日に、酸素、モニター、足をマッサージする機械をはずし、鼻に入っている管を抜きます。 適時、採血、レントゲン撮影を行います。 術後1～2日目にお腹の管を抜きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、傷の観察を行います。 術後4日前後で痛み止めの細い管を抜く予定です。 術後7日目に傷の抜糸を行います。 		
投薬(内服)	<ul style="list-style-type: none"> 日頃飲んでいる薬の確認をします。血をサラサラにする薬は、医師の指示により数日前から中止します。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬を確認します。入院時に持参してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 就寝前に下剤を飲むことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で薬を飲むことがあります。少量の水で飲んでください。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事開始にあわせて、術前からの内服薬を再開します。 			
投薬(注射)		<ul style="list-style-type: none"> 食事が十分に摂取できない時は点滴を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 〈術前〉 医師の指示で薬を飲む事があります。少量の水で飲んでください。 	<ul style="list-style-type: none"> 術後2日目まで持続点滴を行います。 痛みがあるときは、痛み止めの薬を追加します。 	<ul style="list-style-type: none"> 十分な食量となった頃に点滴を終了します。 		
安静		<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 原則として、外泊・外出できません。 		<ul style="list-style-type: none"> 〈術後〉 ベッド上安静です。看護師が適宜体位変換を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静の必要はありません。徐々に歩けるようにお手伝いします。 			
食事		<ul style="list-style-type: none"> 手術前日まで食事摂取が可能です。 検査により食事制限が必要になることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 午後9時より絶飲食となります 	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術翌日から飲水開始します。 食事は術後2日目の昼から開始します。ゆっくり食べてください。 			
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 入浴できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 除毛のあとに入浴してください。 		<ul style="list-style-type: none"> 温かいタオルで体を拭きます。 	<ul style="list-style-type: none"> お腹の管が抜けて抜糸したらシャワー、入浴ができます。 		
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 検査のために畜尿することがあります。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術室に入る前に排尿をすませてください。 手術中に尿道に管を入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿道に入っている管を抜きます。その後、排尿を確認します。 おならや便を確認します。 			
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院治療マップをお渡しし、入院に必要な物品の説明をします。 禁煙の説明を行いません。 緊急連絡先を確認します。 薬、食事などアレルギーの有無を確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> 保険外負担の同意書、問診表、各検査同意書を提出してください。 入院診療計画書をお渡しします。 入院生活について説明します。 必要物品の説明を行います。 呼吸訓練、機能訓練について説明します。 薬剤師が服薬について説明します。 IDカードをお預かりします。 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師が診察を行いません。 全ての検査終了後、担当医師より病状や手術について説明があります。 手術に必要な物品を確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の控え室・術後説明室のご案内、説明をします。 ご家族の代表の方に携帯電話をお渡しします。適宜、連絡が入ります。かけることはできません。 携帯電話は、面会終了後に術後病棟の看護師にお渡しください。 ご家族は控え室でお待ちください。 13時30分より術後病棟の案内、説明があります。代表の方が必ず説明を聞いてください。 手術後担当医師がご家族に手術の経過を説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて一般病棟に移ります。 尿道の管が抜けたあと、蓄尿について説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> ガーゼ交換などの処置が終了し十分な食量となり、点滴が終了となったら退院可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> 担当医師より術後の説明があります。 <p>〈退院時〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院の説明をおこないます。 次回受診日をお知らせします。 他医療機関への診療情報提供書が必要な方は事前にお申し出ください。 IDカード・借用フィルムをお返しします。 	